

新入生の皆さんへ

入学式の日から2週間が過ぎましたが、皆さんどのように過ごしていますか。入学式が終わった後に、「切り替えをしていくこうね」という話をさせてもらいましたが、その後、休校が続いてしまい、モチベーションが下がってしまっている人もいるかも知れませんね。

先生は何かあったときに、いつも次のように考えます。「文句を言って良くなるなら、いくらでも言えばいいけど、ほとんどそうではない」「だったら、この後、どうしていけば一番良いのかを考えて行動した方がいい」「この状況の中で最善を尽くすことを考えよう」と、物事を前向き（ポジティブ）にとらえるようにしています。

ですから、今、できることをやっていきましょう。入学式の日に渡された休校中の課題を行うことはもちろんですが、中学校時代に学習した内容を復習するのも大切ではないでしょうか。おそらく、今まで学習したことが完璧な人はいないと思います。特に、苦手だった分野がある人は、もう一度その部分をおさらいしてみましょう。高校での学習は、中学校時代に学んだ基礎の上に積み重ねていくものもたくさんあります。土台がしっかりしていないと、その上に立派な建物を建てようとしても傾いてしまう可能性があるからです。だからこそ、この機会にしっかりと復習をしておきましょう。

さらに、新しい教科書や教材を手にしていると思いますので、先取り学習をしてみてください。つまり、予習ですね。国語や英語であれば、文章を読んでみましょう。不明な漢字や英単語があれば調べてみましょう（さらに本校では英単語の小テストを毎朝実施していますので、渡された英単語テキストを使って今のうちから単語を覚えておきましょう）。社会や理科も同様に教科書や図説を読み進めていきましょう。数学は新しい公式も出てきますが、まずは、書かれている説明を読みながら自力でやってみましょう。わからない部分は、授業で確認するようにしていくと、今まで「受け身」だった授業に対しての姿勢が「自発」的な形へと変わっていくはずですよ。

皆さんは、次の3つのどのタイプの人間になりたいですか？

- ① 言われてやる ② 人の真似をしてやる ③ 自ら進んでやる

学習だけではなく部活動の練習など、何事もそうですが、やらされてやっているうちは、なかなか伸びません。「自分でやる」気持ちになり実践するようになると伸びていくものです。皆さんにとって、この機会は大きなチャンスです。まずは、高校での良いスタートを切るために、自ら進んでやっていける人になっていきましょう。

よく聞く言葉ですが……「過去は変えられないが、未来は良くしていくことができる」。先生はその通りだと思っています。皆さんの未来は、自分の力で良くしていくことができます。「どうせ…」と言ってあきらめてしまうのか、あるいは「切り替えてやっていくこう」と思うのかで、大きく変わってくると思いますよ。大変な時、苦しい時こそ、前向きに取り組んでいきましょう。頑張ろう！

それでは、不自由な日々が続きますが、健康管理には十分注意して過ごしてください。また皆さんに会える日を楽しみにしています。

第1学年主任 園 光久